

会議名 第46回ニセコ町観光戦略会議

開催日	平成26年10月29日	会議時間	開会 PM 6:30 閉会 PM 8:00
会議場所	ニセコ町役場 第二会議室	記録者	商工観光課観光戦略推進係 係長 齊藤 徹
出席者	委員：渡辺委員、松岡委員、片岡委員、吉村委員、大久保委員、今野委員 事務局：前原課長、齊藤観光戦略推進係長、淵野観光圏推進係長 オブザーバー：(株)ニセコリゾート観光協会 加藤リーダー		
欠席者	委員：小関委員、服部委員、宮崎委員、チャールズ委員、木下委員、櫻井委員		

【主な内容】**◇戦略会議の提案、検討事項について****《二次交通について》**

前回の話題を受け、(株)ニセコリゾート観光協会加藤リーダーを招聘し、今年度冬期に運行を予定しているニセコユナイテッドシャトルの湯めぐり号（旧湯めぐりバス）について予定している事業などについて意見交換をした。

※今年度の冬から、NUSと湯めぐりバス、ナイト号が統合して運行する。観光協会では今年度については北海道観光振興機構の補助事業を利用し、町内飲食店と協力し地元食材の提供と情報発信、域内交通の充実を図り、市街地への飲食店に呼び込む企画を取り組む。

- ・バスのラッピングは湯めぐりもNUSと同じものか。
→統合して一つの系統として運行するので、電光掲示板で系統が表示されることになる（「湯めぐりバス」の表示はなくなる）。
- ・飲食店の意識として、積極的に企画に賛同する事業者が少ない。切羽詰っていないし、あまり混雑されても困る感じもあるのでは。
- ・たくさん来られてもキャパの問題、予約やキャンセルの問題がある。
→一部ホテルなどでは予約の有無をフロントで受け付けて、キャンセル料などは可能な限り部屋付けにしている（カード情報も押えている）。
- ・千歳～ニセコ間の宿泊予約は増えており、移動難民や食事難民が出るおそれもある。
- ・カード決済できない店も多いので、特に外国人向けに、ATMの情報やタクシーの情報などもパンフ等で提供すべき。
- ・中央倉庫などでフードコートの仕事があればよい。

《その他》

- ・平らな雪原に幾何学模様を描き、空撮するような取り組みが流行っており、ニセコの中でできるとしたらどこかあるか。
→記念館にタワーがあるので、その前のサフォーク牧場跡などは利用可能
- ・倶知安観光協会の理事会と戦略会議との意見交換できないか。
→観光圏の取り組みとしてなど今後調整。

◇次回日程（予定）

11月25日（火）18：30～

- ・今年度提案事業の予算化の可能性など、各委員で意見持ち寄る。